

# 女性社員訪問⑫ 私たちちはいま

(株)正栄プロジェクト 萩島光江さん



会社の理念を活かし、女性の活躍を模索する萩島光江さん

## プロフィール

北海道出身。1997年にアルバイトで入社。7か月後に正社員に登用され、引き続き店舗勤務。副店長を務めた後、2003年、本社の人財育成・CS部門課長に就任。2014年に産休、育休を取得し、2015年4月から職場復帰。現在、一般景品比率3%を目指し活動中。  
経営企画・管理 景品担当課長

社員登用制度もなかったが、熱意をかけてくれたエリアマネジャーが本社に掛け合い特別に登用された。その後整備された社員登用制度では、何人も社員になつていった。2001年以降加速する店舗展開に対応するため、新設され

企業としての永続性や成長を高めるために、女性活躍の支援を一つの核として人材の多様性(ダイバーシティ)を推進している正栄プロジェクト社。全従業員の女性比率を現在の23%から、2020年度には男女半々にすることを目指している。

オペレーションでも、2014年にスタッフ全員が女性という「ガールズカフェ&スロットクラブイーグル」をブランドとして立ち上げ、女性ならではの視点や意

見が店舗の隅々まで行きわたる、ファンにも心地よい店舗づくりを始めた。

## 運営する側の女性目線

——御社が積極的な女性活用をする、そもそも理由はなんでしょうか。

萩島 会社としては、女性客がな

ぜ入店しにくいのかを、パチンコ店を運営する側にいる女性の目線を存分に活かして、垣根を低くするための意見を出していくのは、どちらも当たり前で重要なことではないか、という考え方があるんです。

——女性の気持ちは女性がわかる  
女性の気持ちは女性がわかる  
玉が…」と。明らかにプライオリティが違うのです。女性のお客様

ということですね。

萩島 私自身はアルバイト入社し

て以来長く現場にいましたが、不

良客への対応だけはかなり苦勞し

たものの、社内で働く上で男女の

別を意識したことはありませんでした。ところが、人財育成・CS

部門に異動して店舗に接客のモニ

タリングを行った時、私は店舗に

入った瞬間のにおいや室温や音など

が気になつたので、同行した男

性スタッフに「あの匂いすごい気

になつたよね」と言つても「それ

どこのことですか?それよりも出

玉が…」と。明らかにプライオリ

ティが違うのです。女性のお客様

にも満足して

いたぐため

には、やっぱ

り男女セット

でチェックし

ていかなないと

思いました。

それ以降増員

の際は、女性

の採用を意識

する傾向が部門ではありました。

## 熱意買われて正社員に

それまでの夢を叶える資金稼ぎに6か月だけ働くつもりで入社した萩島さん。入つてみたら先輩たちが常にお客様のこと、仕事のことを熱く語っている姿に感動して、この仕事をやってみたい、と思つた。熱く語る中から生まれたアイデアを店長会議に持つて行つてもらえなかつた経験も、逆に、意見できる場に立つ人になるという決意につながつた。

## (株)正栄プロジェクト

1969年創業。1992年設立。美山正広代表取締役。札幌に本社を置き、北海道をベースに関東圏へも出店し、2015年7月現在、「イーグル」を冠した31店舗を展開。全社員で共有する、企業理念に基づいたCSR活動をさらに推進している。

た人財育成・CS部門課長に現場副店長から抜擢された。

## 理念を共有する集団

——入社当時はどんな印象を持たれましたか。

**蓑島** 当時は3店舗しかない時代で、「つたえたい想い」という企業理念が誕生した年でした。当社が、挫折を通して再生、発展に向かつて走り出した最中でもありましたので、男女差よりも企業理念に沿つて進めるか、そうでないかという違いしか感じられなかつたよう気がします。

——人財育成・CS部門の課長になられると、またフィールドが変わったと思いませんが。

蓑島 とにかく新規出店がめまぐるしくて、振り返ると何をやつていたのか、正直なところよく覚えていないのです。ただ、店長とぶつかつてやりとりしたのはすごく覚えています。若かつたせいからうまく伝えることができず、最終的にはストレートに「こうやってい

## 女性活躍のための取り組み

産休、育休、半日休暇制度のほか、子供手当の増額、ひとり親家族手当、バースデー休暇の導入など、福利厚生面での充実もはかっている。



## 自分の出産で戦つて

**蓑島** 仕事上で男女差はありませんので、ですが、店舗の勤務時間や転勤の問題など

考えれば、出産、子育てというのは

正直考えられない、というのが女性スタッフの本音だと思いま

す。ここをどうしていつたらい

のかが、今大きな課題です。

——そんな中で蓑島さんも産休・育休を経験されたばかりですが。

**蓑島** 絶対戻つてこなきや、私が失敗すると後に続く人たちに迷惑がかかると思っていましたね。

——そんなふうに思つておられたのですか。

**蓑島** ええ、私自身が、それまで仕事場を人生の居場所にしていたので、出産で初めて長期間仕事を休むことにすごく不安があつたんですよ。だから、夫に対しても、

——4月に復帰されてからいかがですか？

**蓑島** もっとスローに復帰したかったのですが、最初からトップスピードです。退社時間内で終わらせるため、逆に就業時間中がぎゅっと締まっています。ママ社員

を増やしていくだけでなく、現場でのキャリアステップを上げつてくる方を掘り起こしていきました。私は無理、と言つています。だから、夫に対しても、

——小さなことも話せる相談相手

も社内に「あるある！」と聞いていました。ですから、復帰にあたっては私がそんな相手になれたら、と思つていました。

## 人材を掘り起こしたい

——小さなことも話せる相談相手

**蓑島** まずは自分の体験をどうや

つてシェアできるかも大事だと思

いますし、棚から牡丹餅で結婚も出産もでき(笑)、せつかくなので、それもすべて会社のお役にたてればと思いました。

——4月に復帰されてからいかがですか？

**蓑島** もっとスローに復帰したか

つたのですが、最初からトップスピードです。退社時間内で終わらせるため、逆に就業時間中がぎゅ

っと締まっています。ママ社員

を増やしていくだけではなく、

——意欲を見せる会社との、歯車が

かみ合っていくような潤滑油にな

ればと思ひます。

(構成／佐藤聖子 広報調査委員会)